

令和4年度（2022年度） 危険物取扱者試験 試験案内

※この「試験案内」は最後までよく読み、記載されている内容に同意したうえで申請してください。申請された方は、「試験案内」に記載された全ての事項に同意されたものとみなします。
 ※受験申請後は、試験日等申請内容の変更、受験の取り止めはできません。
 ※この「試験案内」は合格発表後、免状交付申請の手続き（14ページ参照）をするまで大切に保管してください。

 (一財)消防試験研究センター
京都府支部

〒602-8054

京都市上京区出水通油小路東入
京都府庁西別館3階

TEL (075) 411-0095

FAX (075) 411-0096

<https://www.shoubo-shiken.or.jp>

消防法(昭和23年法律第186号)第13条の5第1項の規定により京都府知事から委任された危険物取扱者試験を次のとおり実施します。

1 試験の日時、受験地、予定会場、受験願書受付期間、合格発表予定日等

回	試験日	受験地・会場(予定) *地図は22ページ	願書受付期間		合格発表予定日	試験種類と開始時刻
			書面申請	電子申請		
第1回	5月29日(日)	【福知山市】 府立中丹勤労者福祉会館	4月8日(金) ~4月15日(金) (消印有効)	4月5日(火) ~4月12日(火)	6月28日(火)	甲種 13時30分
	6月5日(日)	【京都市】 YIC京都工科自動車大学校				乙種第1・2・3・5・6類 13時30分
第2回	10月16日(日)	【福知山市】 府立中丹勤労者福祉会館	8月29日(月) ~9月5日(月) (消印有効)	8月26日(金) ~9月2日(金)	11月24日(木)	乙種第4類(午前の部) 13時30分
	10月30日(日)	【京都市】 YIC京都工科自動車大学校				乙種第4類(午後の部) 10時00分
第3回	令和5年 2月5日(日)	【福知山市】 府立中丹勤労者福祉会館	12月16日(金) ~12月23日(金) (消印有効)	12月13日(火) ~12月20日(火)	令和5年 3月2日(木)	乙種複数(2種類・3種類) 13時30分
	令和5年 2月12日(日)	【京都市】 YIC京都工科自動車大学校				丙種 13時30分
	令和5年 2月4日(土)	【舞鶴市】 舞鶴市西総合会館				※舞鶴市会場は乙種第4類のみ実施 13時30分

- *試験会場は予定です。変更の可能性がありますので必ず受験票で確認してください。受験票は試験日の10日前頃に発送（電子申請の方は、自分で印刷）します。
- *受付期間をよく確認し、申請期間を厳守してください。受付期間外の受験申請は出来ません。
- *集合時刻は、試験開始時刻の30分前です。試験の説明がありますので遅れないようにしてください。
- *乙種第4類は、午前と午後に区分して実施しますが、同日に午前と午後の2回の受験はできません。試験時間は当支部が受験票で指定します。
- *受験票を忘れた場合や、写真を貼っていない受験票では、受験することはできません。
- *試験会場及びその付近は駐車できません。自動車・バイク・自転車での来場を禁止します。

自然災害等により試験日や会場を変更する場合には、京都府支部からの緊急情報として当センターのホームページに掲載します。特に気象庁が発表する特別警報等の防災情報に対処して試験日時を変更する場合の緊急情報は、試験開始時刻の2時間前までに掲示します。

目 次

ページ

1	試験の日時、受験地、予定会場、受験願書受付期間、合格発表予定日等	1
2	試験の種類	3
3	試験科目・問題数・試験時間数	3
4	受験申請方法	4
5	甲種危険物取扱者試験	6
6	乙種危険物取扱者試験	7
7	丙種危険物取扱者試験	7
8	複数種類の受験	8
9	試験手数料・納入方法	8
10	受験申請に必要な書類・提出方法・問い合わせ先等	9
11	受験票・写真	10~12
12	試験の方法	13
13	合格基準	13
14	合格発表	13
15	注意事項	13
16	免状交付申請の手続き・免状の交付	14
《甲種受験申請 参考》		
別表1	化学に関する学科等の例	15
別表2	化学の授業科目例	16~18
書式例1	専修学校用受験資格証明書	18
書式例2	単位修得証明書	18
《書面申請 記入例》		
	受験願書A面	19
	受験願書B面	20
	受験願書B面裏	21
17	試験会場(予定) 案内図	22
18	個人情報の取り扱いについて	23

2 試験の種類

試験の種類		取り扱うことができる危険物の種類	
甲種		すべての種類の危険物	
乙種	第1類	酸化性固体	1 塩素酸塩類 2 過塩素酸塩類 3 無機過酸化物 4 亜塩素酸塩類 5 臭素酸塩類 6 硝酸塩類 7 よう素酸塩類 8 過マンガン酸塩類 9 重クロム酸塩類 10 その他のもので政令で定めるもの 11 前各号に掲げるもののいずれかを含有するもの
	第2類	可燃性固体	1 硫化りん 2 赤りん 3 硫黄 4 鉄粉 5 金属粉 6 マグネシウム 7 その他のもので政令で定めるもの 8 前各号に掲げるもののいずれかを含有するもの 9 引火性固体
	第3類	自然発火性物質及び禁水性物質	1 カリウム 2 ナトリウム 3 アルキルアルミニウム 4 アルキルリチウム 5 黄りん 6 アルカリ金属(カリウム及びナトリウムを除く。)及びアルカリ土類金属 7 有機金属化合物(アルキルアルミニウム及びアルキルリチウムを除く。) 8 金属の水素化物 9 金属のりん化物 10 カルシウム又はアルミニウムの炭化物 11 その他のもので政令で定めるもの 12 前各号に掲げるもののいずれかを含有するもの
	第4類	引火性液体	1 特殊引火物 2 第1石油類 3 アルコール類 4 第2石油類 5 第3石油類 6 第4石油類 7 動植物油類
	第5類	自己反応性物質	1 有機過酸化物 2 硝酸エステル類 3 ニトロ化合物 4 ニトロソ化合物 5 アゾ化合物 6 ジアゾ化合物 7 ヒドラジンの誘導体 8 ヒドロキシルアミン 9 ヒドロキシルアミン塩類 10 その他のもので政令で定めるもの 11 前各号に掲げるもののいずれかを含有するもの
	第6類	酸化性液体	1 過塩素酸 2 過酸化水素 3 硝酸 4 その他のもので政令で定めるもの 5 前各号に掲げるもののいずれかを含有するもの
丙種		ガソリン、灯油、軽油、第3石油類(重油、潤滑油及び引火点130度以上のものに限る。)、第4石油類及び動植物油類	

※ 甲種及び乙種は危険物の取扱作業及びその立ち会いをすることができますが、丙種は取扱作業しかできません。

3 試験科目・問題数・試験時間数

試験種類	試験科目	問題数	合計	試験時間数
甲種	① 危険物に関する法令(法令)	15問	45問	2時間30分
	② 物理学及び化学(物化)	10問		
	③ 危険物の性質並びにその火災予防及び消火の方法(性消)	20問		
乙種	① 危険物に関する法令(法令)	15問	35問	2時間00分
	② 基礎的な物理学及び基礎的な化学(物化)	10問		
	③ 危険物の性質並びにその火災予防及び消火の方法(性消)	10問		
丙種	① 危険物に関する法令(法令)	10問	25問	1時間15分
	② 燃焼及び消火に関する基礎知識(燃消)	5問		
	③ 危険物の性質並びにその火災予防及び消火の方法(性消)	10問		

※ () 内は略称

4 受験申請方法

受験申請方法には次の2通りがあり、受験資格、科目免除資格により申請手続きが異なります。また、受付期間、申請先も異なりますのでご注意ください。

(1) 書面による受験申請（以下「書面申請」という。）→9ページ10(1)参照

受験願書に記入をし、提出（原則郵送）していただく方法で、甲種受験資格、科目免除資格（乙種・丙種）の内容に関係なく申請できます。

(2) インターネットによる受験申請（以下「電子申請」という。）→10ページ10(2)参照

当センターのホームページにアクセスし、所定の画面から情報を入力していただく方法です。

複数の試験種類を同一試験日に受験する場合、電子申請はできません。

また、甲種受験資格、科目免除資格（乙種・丙種）の内容により申請できない場合があります。電子申請が可能な方は次表のとおりです。

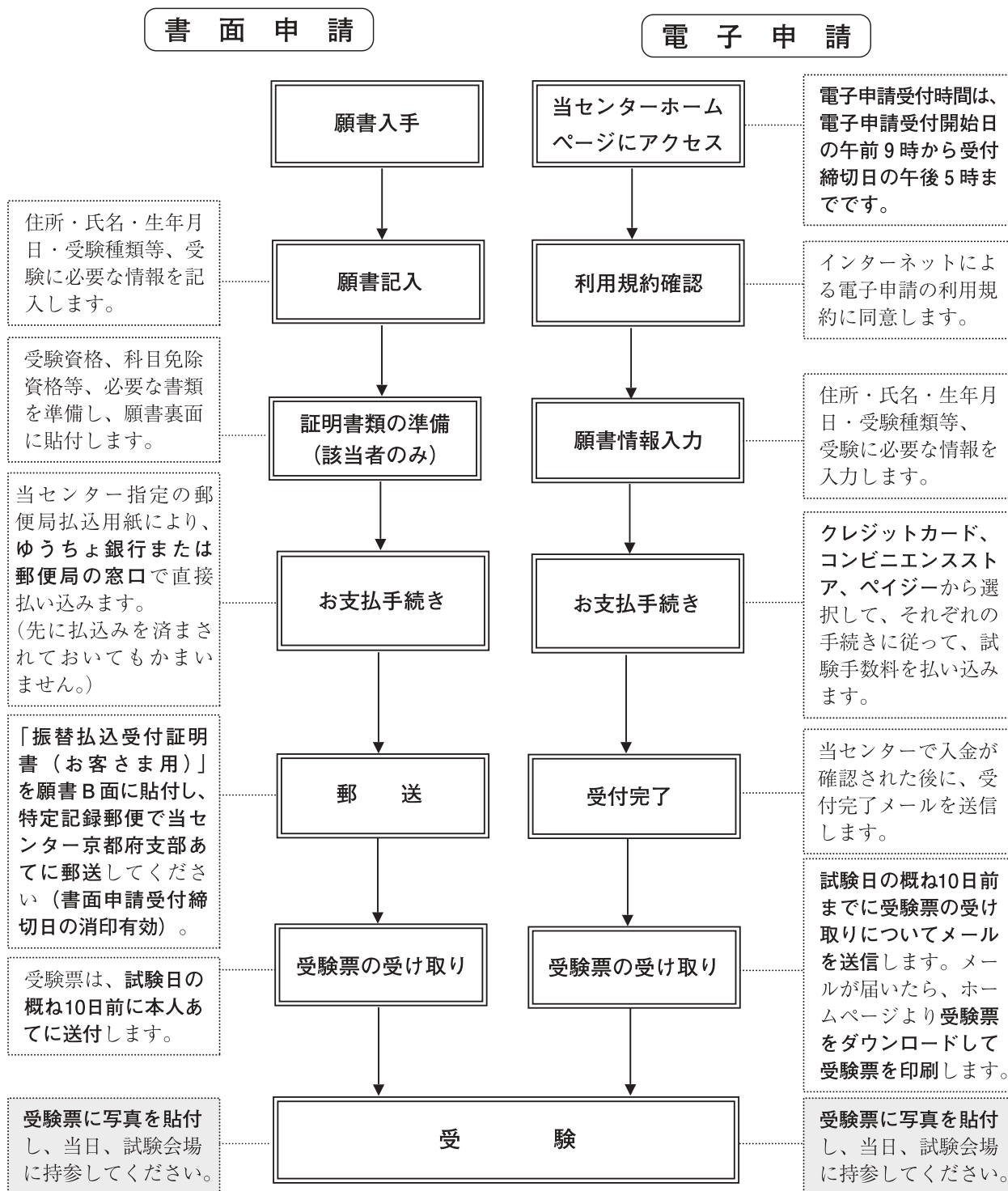
	内 容	電子申請 の可否	備 考
甲 種	次の4種類以上の乙種危険物取扱者免状の交付を受けている者 ●第1類又は第6類 ●第2類又は第4類 ●第3類 ●第5類	○	科目免除はありません。 乙種免状による受験資格については下記注)参照。
	上記以外の受験資格者（6ページの5参照）	×	書面申請をしてください。
乙 種	同一試験日に1種類だけ受験する者	○	乙種免状による科目免除については、下記注)参照。
	第1類又は第5類を受験する者で、平成22年4月1日以降初めて火薬類免状による科目免除を希望する者	×	科目免除を「受ける」「受けない」にかかわらず、書面申請をしてください。
丙 種	既に乙種危険物取扱者免状を有する者で、同一試験時間帯に乙種の試験を2種類又は3種類受験する者（複数受験）	×	書面申請をしてください。
	同一試験日に丙種だけを受験する者	○	科目免除はありません。
複 数 種 類 受 験	5年以上消防団員として勤務し、かつ、消防学校の教育訓練のうち基礎教育又は専科教育の警防科を修了した者で、平成22年4月1日以降初めて証明書による科目免除を希望する者	×	書面申請をしてください。
	同一試験日の午前と午後を受験する者（同日併願受験）	×	書面申請をしてください。
	異なる試験日に、それぞれ1種類だけ受験する者（他日併願受験）	○	ただし、上記で電子申請可能な方のみ。
再 受 験	過去3年以内に書面申請（複数受験を含む。）又は電子申請をし、受理された経過がある者（合格した試験を除く。）で、次に該当する者 ●当該試験を再度受験する者 ●同一の受験資格要件で他の種類を受験する者	○	●電子申請ができるのは同一試験日に1種類のみ。 ●証明書類の添付は不要です。 ●入力時に前回の受験票又は結果通知書が必要です。

注) 危険物取扱者免状を有することによる甲種受験資格、乙種科目免除資格のある方でも、免状番号（免状の写真下に記載されている12桁の番号）のない古い免状の場合、電子申請はできません。古い免状をお持ちの方で、危険物取扱者免状による甲種受験資格で申請する方、乙種危険物取扱者試験の受験申請をする方は、書面申請をしてください。

※ 甲種受験資格については6ページの5、乙種の科目免除資格については7ページの6、丙種の科目免除資格については7ページの7を参照してください。

※ 複数受験、併願受験については8ページの8を参照してください。

(3) 各申請の主な流れ



※各申請に関する詳細については、下記ページの各欄をごらんください。

書面申請…9ページ10(1)

電子申請…10ページ10(2)

試験当日に受験票を持参し忘れてたり、受験票に写真を貼付し忘れてた場合は、受験できません！

5 甲種危険物取扱者試験（科目免除はありません）

次表に該当する方は、甲種危険物取扱者試験の受験資格があります。

卒業証書、免状等はコピー（縮小可）を、証明書は原本を添付してください。（**姓名が変わっている場合は、新旧のわかる公的機関の証明書の写または戸籍抄本の写を添付してください。**）

対象者	内 容	願書資格欄 記入略称	証明書類
〔1〕 大学等において 化学 に関する学科等を卒業した者 (15ページ別表1参照)	大学、短期大学、高等専門学校、専修学校 高等学校及び中等教育学校の専攻科 防衛大学校、職業能力開発総合大学校、職業能力開発大学校、職業能力開発短期大学校、外国に所在する大学等 専門職大学の前期課程を修了	大学等卒	卒業証書コピー又は卒業証明書原本 〔化学に関する学科又は課程の名称が明記されているもの〕
〔2〕 大学等において 化学 に関する授業科目を15単位以上修得した者 (16～18ページ別表2参照)	大学、短期大学、高等専門学校（高等専門学校については専門科目に限る）、大学院、専修学校 ◎（以上通算可） 大学、短期大学、高等専門学校の専攻科 防衛大学校、防衛医科大学校、水産大学校、海上保安大学校、気象大学校、職業能力開発総合大学校、職業能力開発短期大学校、外国に所在する大学等	15単位	単位修得証明書原本又は成績証明書原本 〔化学に関する授業科目を証明するもの〕
〔3〕 乙種危険物取扱者免状を有する者	乙種危険物取扱者免状の交付を受けた後、危険物製造所等における危険物取扱の実務経験が2年以上の者 (基準日は試験日まで)	実務2年	乙種危険物取扱者免状コピー及び乙種危険物取扱実務経験証明書（願書B面裏）
	次の4種類以上の乙種危険物取扱者免状の交付を受けている者 ●第1類又は第6類 ●第2類又は第4類 ●第3類 ●第5類	4種類	乙種危険物取扱者免状コピー（※電子申請をされる方は必要ありません）
〔4〕 その他の者	修士、博士の学位を授与された者で、 化学 に関する事項を専攻したもの（外国の同学位も含む。）	学 位	学位記等コピー又は修了証明書原本 〔化学に関する専攻等の名称が明記されているもの〕

備考

- 〔1〕の高等学校及び中等教育学校の専攻科については、修業年限が2年以上のものに限ります。
- 〔1〕、〔2〕の専修学校については、修業年限2年以上、総授業時数1700時間以上の専門課程に限り認められ、証明書類として表の書類のほか次のいずれかの書面が必要になります。ただし、表の証明書類に次の（1）又は（2）の内容が記載されている場合は不要です。
 - 専門士又は高度専門士の称号が付与されていることを証明する書面又はその写し
 - 専修学校の専門課程の修業年限が2年以上で、かつ、課程の修了に要する総授業時数が1700時間以上であることを証明する書面。書式例1（18ページ）を参照してください。
- 〔2〕の大学、短期大学、高等専門学校、大学院等における修得単位は、卒業、在学中、中途退学又は通信教育等にかかわらず算定することができます。放送大学も同様に算定できます。また、複数の大学において単位を修得した場合は、それぞれの単位を通算することができます。
- 〔2〕の「単位修得証明書」は、書式例2（18ページ）を参照してください。
- 〔3〕の「乙種危険物取扱実務経験証明書」は、事業主等の証明書です。受験願書のB面裏の様式を使用してください。

6. 旧大学、旧専門学校、高等師範学校、実業学校教員養成所等の卒業生及び単位修得者、専門学校卒業程度検定試験合格者も受験資格を有する場合があります。詳細はお問い合わせください。
7. 受験資格を「願書資格欄記入略称」により、受験願書の「甲種受験資格」欄に記入してください。
8. 過去にいずれかの支部で、書面申請や電子申請で甲種危険物取扱者試験の申請を受理された経過がある方の書面申請による再受験については、その時の**受験票**又は**試験結果通知書**を提出することにより、受験資格の証明書に代えることができます。(コピー可。ただし資格判定コード欄に番号が印字されているものに限る。)

6 乙種危険物取扱者試験

- (1) 受験資格は、必要ありません。
- (2) 試験科目の免除

既に乙種危険物取扱者免状を有する方は、「法令」・「物化」の全部が免除され、第1類又は第5類の受験者で火薬類取締法（昭和25年法律第149号）に定める火薬類免状を有する方は、申請（願書に記入欄があります。）により、「物化」の一部、「性消」の一部が免除されます。

免除資格者	免除類別	試験科目	免除内容	問題数	合計	試験時間数
乙種危険物取扱者免状を有する者	全 類	① 法令	全部免除	0問	10問	35分
		② 物化	全部免除	0問		
		③ 性消		10問		
火薬類免状を有する科目免除申請者	第 1 類 第 5 類	① 法令		15問	24問	1時間30分
		② 物化	一部免除	4問		
		③ 性消	一部免除	5問		
乙種危険物取扱者免状を有し、かつ、火薬類免状を有する科目免除申請者	第 1 類 第 5 類	① 法令	全部免除	0問	5問	35分
		② 物化	全部免除	0問		
		③ 性消	一部免除	5問		

※ 試験科目の一部免除を受けるための証明書類として、乙種危険物取扱者免状のコピー、火薬類取締法に定める甲種、乙種及び丙種の火薬類製造保安責任者免状、甲種及び乙種の火薬類取扱保安責任者免状のコピーを願書B面裏に貼り付けてください。

7 丙種危険物取扱者試験

- (1) 受験資格は、必要ありません。
- (2) 試験科目の免除

5年以上消防団員として勤務し、かつ、消防組織法第51条第4項の消防学校の教育訓練のうち基礎教育又は専科教育の警防科を修了した方は、「燃消」が免除されます。

免除資格者	試験科目	免除内容	問題数	合計	試験時間数
5年以上消防団員として勤務し、かつ、消防学校の教育訓練のうち基礎教育又は専科教育の警防科を修了した者	① 法令		10問	20問	1時間00分
	② 燃消	全部免除	0問		
	③ 性消		10問		

※ 試験科目の一部免除を受けるための証明書類として、消防団長又は市町村長が発行する消防団員歴の証明書及び消防学校の教育訓練を修了したことを証明する書類（教育修了証はコピーで可）を願書B面裏に貼り付けてください。

8 複数種類の受験

(1) 試験日が異なる（他日併願受験）又は試験時間帯が異なる（同日併願受験）場合

試験日が異なる場合は、何種類でも受験することができます。

同じ試験日で午前と午後に別の試験がある場合は、各時間帯の試験を1種類ずつ受験することができます。（ただし、京都市会場または福知山市会場において、乙種第4類の試験を午前と午後の2回受験することはできません。）

(2) 試験時間帯が同一の場合（複数受験）

既に乙種危険物取扱者免状を有している方に限り、乙種の試験を3種類まで受験することができます。

※ 受験願書等は試験の種類ごとに作成し、試験日が異なっても全ての願書を同一の封筒に入れて郵送してください。

※ 電子申請では、同一試験日に1種類のみを受験申請となります。

同日併願受験、複数受験の電子申請はできませんので、書面申請を行ってください。

9 試験手数料・納入方法

(1) 試験手数料は下記のとおりです。（令和元年10月1日改定後金額）

甲 種	乙 種	丙 種
6,600円	4,600円	3,700円

※ 一旦納入された試験手数料は、受験されない場合であってもお返しできません。

(2) 納入方法

◎書面申請の場合

- 受験願書と一緒に受領した当センター指定の払込用紙を必ず使用し、郵便局の窓口で試験手数料を払い込んでください。（注：別途所定の払込手数料が必要です。）
- 機械（ATM）払い込みでは受付できません。
- 赤色で「**受験願書添付用**」と印刷された「郵便振替払込受付証明書（お客さま用）」を受験願書B面おもての試験手数料欄にのり付けしてください。（機械払込みをされた場合の「ご利用明細票」や、本人控用の「払込票兼受領証」では受理できません。）
- 「振替払込受付証明書（お客さま用）受験願書添付用」を紛失、汚損等により受験願書に貼付できない場合、当センターでは責任を負えませんので、くれぐれも紛失、汚損等しないようにしてください。

紛失、汚損等した場合は、再度払込みの上、新たな「振替払込受付証明書（お客さま用）受験願書添付用」を受験願書に貼り付けてください。

なお、再度払い込みをした後で、紛失した「振替払込受付証明書（お客さま用）受験願書添付用」を発見し提出したときは、還付申請により先に払い込まれた試験手数料をお返しします。

◎電子申請の場合

- 申請画面で下記の中から払込方法を選択し、画面の案内に従って手続きをしてください。
- 払込方法は、次の3つが選択できます。（注：別途手数料（一件230円、消費税込）が必要です）
 - ①クレジットカード（VISA、マスターカード、JCB、アメリカンエキスプレス、ダイナース）
 - ②コンビニエンス決済（セブンイレブン、ファミリーマート、ローソン、ミニストップ、セイコーマート）

③ペイジー（Pay-easy）※情報リンク方式、オンライン方式

※（一財）消防試験研究センターでは、試験手数料の収納に関して、全てSMBCファイナンスサービス株式会社に業務委託しております。

- 支払い手続きの画面上に表示される支払い期限までに払い込みがなされなかった場合は、受験申請が無効となりますのでご注意ください。

10 受験申請に必要な書類・提出方法・問い合わせ先等

(1) 書面申請の場合

必要書類	受験願書	<ul style="list-style-type: none"> ● かい書でていねいにボールペンで記入してください。 ● ※印以外の欄の該当するところは、すべて記入してください。 (19・21ページ参照) 	
	写真1枚 〔縦4.5cm〕 〔×横3.5cm〕	受験票貼付用。願書提出時は不要です。 11ページ11(2)の「写真について」を参照のうえ、適正な写真を用意してください。	
	試験手数料	郵便局の受付局日附印が押印された「 受験願書添付用 」の「振替払込受付証明書（お客さま用）」（8ページ9、20ページ参照）	
	その他 (該当者のみ)	甲種受験者	受験資格を証明する書類(6ページ5、21ページ参照)
	乙種受験者で、科目免除を受ける方	科目免除資格を証明する書類 (7ページ6参照)	
	丙種受験者で、科目免除を受ける方	科目免除資格を証明する書類 (7ページ7参照)	
	すでに危険物取扱者免状を交付されている方	危険物取扱者免状のコピー(表・裏) ※科目免除の有無にかかわらず添付してください。 (21ページ参照)	
願書提出方法等	<ul style="list-style-type: none"> ● 受験願書の提出は原則郵送とします。 ● 受験希望者は、試験の種類ごとに必要な書類等をそろえ、「特定記録」郵便により、折り曲げないで、必ず受付期間内に申請してください。(締切日当日の消印有効) なお、所定の封筒以外の封筒を使用される場合は、封筒の表に「危険物取扱者試験受験願書在中」と朱書してください。 ● 不備のある受験願書については、返却することがあります。(返却の費用は申請者負担) ※ 受験願書受理後は、試験日の変更及び試験種類の変更はできません。		
受付期間	表紙に記載 締切日消印有効		
郵送先 (問い合わせ先)	一般財団法人 消防試験研究センター京都府支部 〒602-8054 京都市上京区出水通油小路東入 京都府庁西別館3階 TEL 075-411-0095 FAX 075-411-0096 ※土日、祝日、年末年始(12月29日～1月3日)を除く		

(2) 電子申請の場合

申請方法	一般財団法人 消防試験研究センターホームページ (https://www.shoubo-shiken.or.jp) にアクセスし、所定の画面から氏名・住所・受験種類等、必要事項の入力を受付期間内に行ってください。 ※仮受付完了表示後は、試験日の変更及び試験種類の変更はできません。 (願書情報入力最後に表示。ご入金後の「受付完了メール」ではありません。)
必要書類	写真 1 枚 〔縦4.5cm〕 〔×横3.5cm〕
	試験手数料
受験期間	表紙に記載。受付開始日の午前9時から締切日の午後5時まで(24時間申請対応)
問い合わせ先	一般財団法人 消防試験研究センター 電子申請室 専用電話 TEL 0570-07-1000 (ナビダイヤル) 9:00~17:00 (土日、祝日、年末年始(12月29日~1月3日)を除く) ※上記以外へは、電子申請に関する問い合わせは絶対にしないでください。 ※上記へは書面申請の受験願書を郵送しないでください。

◎団体での電子申請について

- 企業、学校等で電子申請により一括申請を行う場合は、「団体登録」の手続きが必要ですので事前に当支部にお問い合わせください。
ただし、「団体登録」の目安として、以降ほぼ継続して10名以上程度の電子申請者が見込まれる団体とさせていただきます。
- 電子申請をされない場合は、「団体登録」の必要はありません。
- 詳細については、(一財)消防試験研究センターのホームページ (<https://www.shoubo-shiken.or.jp>) をご覧ください。

11 受験票・写真

(1) 受験票について

◎書面申請・・・11ページ【書面申請者用受験票】イメージ参照。

試験の概ね10日前に、本人あてに発送します。後述の条件に適した写真を貼付のうえ、試験当日必ず持参してください。

受験票が届かない場合は、当センター京都府支部 (TEL 075-411-0095) まで必ず連絡してください (土日、祝日、年末年始 (12月29日~1月3日) を除く午前9時から午後4時30分)。

◎電子申請・・・12ページ【電子申請者用受験票】イメージ参照。

試験の概ね10日前までに受験票がダウンロードできる旨のメールを、申請時に入力された電子メールアドレスに送信します。受験者本人が受験票を印刷し、後述の条件に適した写真を貼付のうえ、試験当日必ず持参してください。

受験票をダウンロードできない場合は、当センターホームページ「受験票がダウンロードできない場合の対応策」を参照してください。

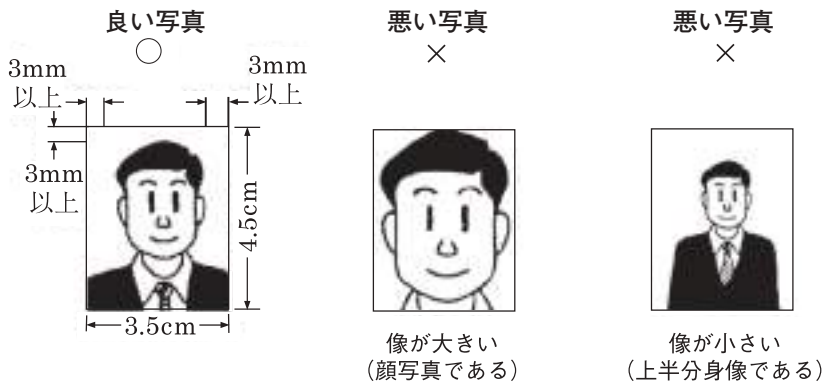
(2) 写真について (書面申請・電子申請共通)

写真は受験者本人の確認及び合格された場合の免状作成に使用します。下記の条件に適した写真を受験票に貼付してください。(セロハンテープは使用しないこと)。

条件に適合しない写真を貼付された方には、写真の再提出を求める場合があります。

- 受験日前6ヵ月以内に撮影した正面、無帽 (宗教上、医学上の理由がある者を除く)、無背景、上三分身像の縦4.5cm、横3.5cmの大きさ(パスポート用サイズ)(枠なし)で、鮮明な写真1枚 (裏面に氏名、年齢、撮影年月日を記入)。
- カラー、白黒不問。 ● 髪が目にかからないこと。 ● サングラス不可。
- メガネのレンズに光が反射していないこと。 ● 変色・汚れ・キズがないこと。
- 頭髪と背景の色が同系色でなく影がないもの。 ● 写真のコピーは不可。
- デジタル写真の場合は、拡大・縮小によるゆがみ、ドットやにじみ等のない鮮明な写真で、従来の写真と同等以上の高画質で印刷されたものに限る(必ず写真専用紙を使用すること)。
- 表情が平常と著しく異なる写真は不可 (笑っている写真など)。

[写真例]



切り取って、右の受験票を試験当日持参してください。受験票は試験当日回収します。左は受験者の控えです。

上の条件に適した写真を貼ってください。

受験者本人が氏名を記入してください。

[書面申請者用受験票]

※受験票はイメージです。

 料金を納め 預 場 999-9999 ○○県○○市○○町 1-23-45 消防 太郎 様	危険物取扱者試験 受験票(控) 受験受験者照准番号(1234) <table border="1"> <tr> <td>受験番号</td> <td>E1-0001</td> <td>試験の種類</td> <td>乙種第4種</td> </tr> <tr> <td>カナ氏名</td> <td>シムラダウ タロウ</td> <td>氏 名</td> <td>消防 太郎</td> </tr> <tr> <td>試 験 日 時</td> <td colspan="3">○○年○○月○○日(日) ○○時○○分～○○時○○分(試験開始)</td> </tr> <tr> <td>試験会場</td> <td colspan="3">○○○試験会場 ○○市○○区○○町 1-1-1</td> </tr> <tr> <td>(試験型)</td> <td colspan="3">01001(講習型)</td> </tr> <tr> <td>危険科目</td> <td>安全全般・物化全般</td> <td>資格別定</td> <td>60分</td> </tr> <tr> <td>取得状況</td> <td colspan="3">乙1</td> </tr> </table> <p>※: 記載内容を確認し、訂正箇所がありましたら、ご連絡ください。 受験者本人が氏名を記入してください。</p> <p>受験の際は、試験会場をご確認ください。 次の場合は受験することができません。 1 受験票がない場合 2 受験票に写真を貼っていない場合 3 受験票に本人と確認できない写真を貼っている場合 この受験票(控)は、合格発表の確認と再受験の申し込み に必要ですので、大切に保管してください。</p>	受験番号	E1-0001	試験の種類	乙種第4種	カナ氏名	シムラダウ タロウ	氏 名	消防 太郎	試 験 日 時	○○年○○月○○日(日) ○○時○○分～○○時○○分(試験開始)			試験会場	○○○試験会場 ○○市○○区○○町 1-1-1			(試験型)	01001(講習型)			危険科目	安全全般・物化全般	資格別定	60分	取得状況	乙1			危険物取扱者試験 受験票 受験受験者照准番号(1234) <table border="1"> <tr> <td>受験番号</td> <td>E1-0001</td> <td>試験の種類</td> <td>乙種第4種</td> </tr> <tr> <td>カナ氏名</td> <td>シムラダウ タロウ</td> <td>氏 名</td> <td>受験者本人(10文字)で記入してください。</td> </tr> <tr> <td>試 験 日 時</td> <td colspan="3">○○年○○月○○日(日) ○○時○○分～○○時○○分(試験開始)</td> </tr> <tr> <td>試験会場</td> <td colspan="3">○○○試験会場 ○○市○○区○○町 1-1-1</td> </tr> <tr> <td>(試験型)</td> <td colspan="3">01001(講習型)</td> </tr> <tr> <td>危険科目</td> <td>安全全般・物化全般</td> <td>資格別定</td> <td>60分</td> </tr> <tr> <td>取得状況</td> <td colspan="3">乙1</td> </tr> </table> <p>※: 記載内容を確認し、訂正箇所がありましたら、ご連絡ください。 受験者本人が氏名を記入してください。</p> <p>写真 縦4.5cm×横3.5cm 写真の裏面に氏名・年齢及び撮影年月日を記載 6ヵ月以内に撮影したもの (正面、無帽(宗教上又は医学上の理由がある場合を除く)、無背景、上三分身像) しっかりとり付けてください。(セロハンテープ不可)</p> <p>1234(1234567890) 乙種 999-01-0000 9999 (1234) 試験当日、この受験票は回収します。</p>	受験番号	E1-0001	試験の種類	乙種第4種	カナ氏名	シムラダウ タロウ	氏 名	受験者本人(10文字)で記入してください。	試 験 日 時	○○年○○月○○日(日) ○○時○○分～○○時○○分(試験開始)			試験会場	○○○試験会場 ○○市○○区○○町 1-1-1			(試験型)	01001(講習型)			危険科目	安全全般・物化全般	資格別定	60分	取得状況	乙1		
受験番号	E1-0001	試験の種類	乙種第4種																																																							
カナ氏名	シムラダウ タロウ	氏 名	消防 太郎																																																							
試 験 日 時	○○年○○月○○日(日) ○○時○○分～○○時○○分(試験開始)																																																									
試験会場	○○○試験会場 ○○市○○区○○町 1-1-1																																																									
(試験型)	01001(講習型)																																																									
危険科目	安全全般・物化全般	資格別定	60分																																																							
取得状況	乙1																																																									
受験番号	E1-0001	試験の種類	乙種第4種																																																							
カナ氏名	シムラダウ タロウ	氏 名	受験者本人(10文字)で記入してください。																																																							
試 験 日 時	○○年○○月○○日(日) ○○時○○分～○○時○○分(試験開始)																																																									
試験会場	○○○試験会場 ○○市○○区○○町 1-1-1																																																									
(試験型)	01001(講習型)																																																									
危険科目	安全全般・物化全般	資格別定	60分																																																							
取得状況	乙1																																																									

【電子申請者用受験票】

※受験票はイメージです。

11ページの条件に適した
写真を貼ってください。

受験者本人が氏名を
記入してください。

注意事項

- 次の場合は受験することができません。
 - 受験票がない場合
 - 受験票に写真を貼っていない場合
 - 受験票に本人と確認できない写真を貼っている場合
- 受験票に記載している集合時刻までに入場してください。
- 受験票、鉛筆(白又はH2B)、消しゴムを持参してください。
- 試験会場への電話の問い合わせはしないでください。
- 不正行為及び落員の行為に接しない場合は退場を命じ、失格とします。
- 本人確認のため、身分証明書(運転免許証等)の提示をお願いします。
- 電話による会場の問い合わせには、対応できません。
- 試験会場外での特定業者による試験結果通知の有料サービスは当センターと一切関係ありませんので、注意してください。
- 試験日時の変更が生じた場合は、当センターのホームページに緊急情報又は各支部からの重要なお知らせとして掲載します。

山折りにしてのり付けし、
写真を貼ってください。

危険物取扱者試験 受験票

写真

縦4.5cm×横3.5cm

写真の裏面に氏名・年齢及び撮影年月日を記載
6ヶ月以内に撮影したもの
(正面、無帽(宗教上又は医療上の理由がある場合を除く。)、無背景、上三分身像)
しっかりとり付けてください。(セロハンテープ不可)

受験番号	E1-0001	試験の種類	乙種第4類
カナ氏名	シノベツケ マロウ		
氏名	雨 野 太陽		
試験日	〇〇年〇〇月〇〇日(月)		
試験時間	〇〇時〇〇分集合 〇〇時〇〇分試験開始		
試験会場	〇〇〇〇試験会場 〇〇市〇〇区〇〇町 1-1-1		
(試験室)	〇1001講義室		
免除科目	免除科目なし	資格別記	コード 01
返却免状			
受験者	雨 野 太陽		

〒103-8567 Tel: 03-458-7690
〇〇県〇〇市〇〇区〇〇町1-23-4〇〇市センタービル10階

801421123006E10013 免状L
(0)-01-6901 00001
試験当日、この受験票は回収します。

危険物取扱者試験 受験票(控)

受験番号	E1-0001	試験の種類	乙種第4類
カナ氏名	シノベツケ マロウ		
氏名	雨 野 太陽		
試験日	〇〇年〇〇月〇〇日(月)		
試験時間	〇〇時〇〇分集合 〇〇時〇〇分試験開始		
試験会場	〇〇〇〇試験会場 〇〇市〇〇区〇〇町 1-1-1		
(試験室)	〇1001講義室		
免除科目	免除科目なし	資格別記	コード 01
返却免状			
受験者	雨 野 太陽		

※ A4の用紙に印刷して
ください。
(拡大・縮小はしないこと)

山折りにしてのり付けし、
写真を貼ってください。

切り取って、上の受験票を試験当日持参
してください。受験票は試験当日回収し
ます。下半分は受験者の控えです。

試験当日に受験票を持参し忘れたり、受験票に写真を貼付し忘れた場合は、受験できません！

12 試験の方法

マークシートに記入する筆記試験です。

甲種及び乙種の試験については五肢択一式、丙種の試験については四肢択一式です。

13 合格基準

甲種、乙種及び丙種危険物取扱者試験ともに、試験科目ごとの成績が、それぞれ60%以上であること。(乙種及び丙種の受験者で試験科目の免除または一部が免除された者については、免除された以外の問題で試験科目ごとの成績が60%以上であること。)

14 合格発表

(1) 発表日 表紙に記載

(2) 発表方法

- 受験者全員に試験結果通知書(圧着式はがき)を送付します。
- 当センター京都府支部において、合格者の受験番号を掲示します。
- 合格者の受験番号を、発表日の正午以降、当センターのインターネットホームページ(<https://www.shoubo-shiken.or.jp>)にも掲載します。

※ 試験結果の可否に関する電話による問い合わせ、試験問題及びその解答に関する問い合わせには、一切応じられません。

※ 試験会場周辺で当センターとの関係者を装い、「電話での結果通知」といった有料サービスの勧誘を行う者がおりますが、当センターとは一切関係ありませんのでご注意ください。

15 注意事項

(1) 試験当日は、**受験票(必ず写真を貼ったもの)**、黒鉛筆又はシャープペンシル(HB又はB)、消しゴム及び時計を持参してください。

※受験票を忘れたり、写真を貼ってない受験票では、受験することはできません。

(2) 試験会場での電卓、計算尺、定規及び携帯電話その他の機器の使用を禁止します。

(3) 次の行為があった場合、受験をお断りし、合格を取り消すことがあります。

- 受験願書に虚偽の記載をした場合や虚偽の証明書を提出した場合
- 試験場での注意事項を守らなかった場合や係員の指示に従わなかった場合
- その他不正行為(不法駐車を含む。)があった場合

(4) 一旦提出し、**受理された受験申請書類及び試験手数料はお返しいたしません。**

(5) 試験場及びその付近は、駐車・駐輪ができませんので、**自動車(二輪車・自転車を含む。)**での来場は固くお断りします。

(6) 災害や諸事情により、日程や試験会場の変更ほか、緊急のお知らせがある場合は、当センターのホームページ等に掲載します。

(7) 受験申請に当たってお知らせいただく個人情報、本人確認、本人への通知・連絡、免状作成等の当センターの業務の範囲内で利用し、個人情報の提供もあらかじめ本人の同意を得たもの及び法令等に基づくものに限定し適切に取り扱います。

(一財)消防試験研究センターは、試験実施機関であり、受験準備のための講習会や参考書類の販売はしていません。各地区の危険物安全協会へお問い合わせください。

16 免状交付申請の手続き・免状の交付

試験合格者は、次の要領により、京都府知事あて免状の交付申請をしてください。

なお、他府県でも受験し双方とも合格された場合は、免状交付申請の際その旨申し出てください。

必要書類等	<p>試験結果通知書・危険物取扱者免状交付申請書 (二連のまま切り離さないでください。)</p>	<p>「免状交付申請書」の記載事項に誤りがないか確認し、申請日・申請者氏名(合格者本人)・連絡先電話番号を記入してください。誤りがある場合は、赤ペン等でその箇所を訂正してください。免状に旧姓併記を希望の場合は、事前に京都府支部にお問い合わせください。</p>	
	<p>京都府収入証紙 2,900円分 (1種類ごと)</p>	<p>収入印紙ではありません。 免状交付申請書裏面の手数料欄に貼り付けてください。 〈販売場所〉 ● 京都府庁内生協証紙販売所 ● 京都府各広域振興局 ● 京都駅ビル8階 印紙証紙販売コーナー(京都府旅券事務所隣) ● 京都府税事務所 ● 京都府内各警察署 等 ※当センターでは取り扱っておりません。 京都府収入証紙は令和4年10月1日以降、販売停止となります。それ以降は京都府が指定する方法で手数料を納付し、支払証明書等の貼り付けとなります。新しい納付方法については別途お知らせいたします。(購入済みの収入証紙は令和5年3月31日申請分までご利用いただけます。)</p>	
	<p>既得危険物取扱者免状</p>	<p>危険物取扱者免状を既に有している方は、必ずその免状を提出してください。(写真書換をされていない古い免状であっても、必ず提出してください。免状を紛失された方は再交付の手続きをしておいてください。氏名及び本籍を変更された方は、事前にご連絡ください。)</p>	
	<p>免状返送用封筒(定形封筒)</p>	<p>新規交付の免状の郵送を希望される方は、表面に郵便番号・住所・氏名を記入し、簡易書留郵便料404円分の切手を貼り、裏面に受験番号を記入してください。</p> <div style="text-align: center;"> </div> <p>※当センターに免状交付申請書等を郵送するための封筒は、この封筒とは別にご用意ください。</p>	
<p>提出先</p>	<p>一般財団法人 消防試験研究センター京都府支部 〒602-8054 京都市上京区出水通油小路東入る 京都府庁西別館3階</p>		
<p>申請方法</p>	<p>上記の必要書類を揃え、直接持参するか郵送してください。</p>		
	持参	<p>上記提出先に直接持参してください。 〈受付時間〉9:00~16:30 (土日、祝日、年末年始除く)</p>	
	郵送	<p>封筒の表面に「危険物取扱者免状交付申請書在中」と朱書きし、「簡易書留」郵便で送付してください。</p>	
<p>申請期限</p>	<p>合格通知書に記載 (※期限後の申請の場合は、申請時点より10日~20日後の交付となります。)</p>		
<p>免状交付日</p>	<p>合格通知書に記載 (申請期限から約2~3週間後の予定)</p>		

別表 1

化学に関する学科等の例

- 名称の一部に「化学」の字句が含まれる学科又は課程
(ただし、明らかに「化学に関する分野」と認められないものは除きます。(例) 人類文化学科等)
- 学科の名称にかえて「部門」又は「専攻」等の名称を用いるものは、学科又は課程とみなす。
- 次の表に示す学科又は課程等

化学に関する学科又は課程等の名称														
ア	安全工学科	コ	工業材料科	セ	製造薬学科	フ	物質生物科学科							
イ	医療薬学科		厚生薬学科		生体機能応用工学科		物質生物工学科							
エ	衛生薬学科		高分子学科		生体物質工学科		物質生命工学科							
オ	応用原子核工学科	サ	高分子工学科	生体分子工学科	マ	ヤ	物質生命システム工学科							
	応用生物科学科		高分子材料工学科	生物応用工学科			物質分子科学科							
	応用生物工学科		材料開発工学科	生物機能工学科			物質分子学科							
	応用生命科学科		材料科学科	生物工学科			物質理工学科							
カ	応用生命工学科	シ	材料科学工学科	生物資源科学科	ム	リ	プロセス工学科							
	応用生命工学科		材料加工工学科	生物資源利用学科			分子工学科							
	応用微生物工学科		材料工学科	生物生産科学科			分子システム工学科							
キ	環境生命科学科	ソ	材料科学科	生物分子科学科	ム	リ	分子生物学科							
	環境物質工学科		材料工学科	生物薬学科			分子生命科学科							
	環境マテリアル学科		材料物性学科	精密素材工学科			分子素材工学科							
	基礎理学科		材料物性工学科	精密物質学科			マ	ヤ	マテリアル科学科					
			機能高分子学科	材料プロセス工学科					マテリアル工学科					
	機能高分子工学科		ハ	色染工芸学科			製薬学科	ム	リ	リ	無機材料工学科			
	機能材料工学科			資源工学科			繊維工学科				ソ	ト	ハ	コ
	機能物質科学科			資源素材工学科			繊維高分子工学科							
	機能分子工学科			システム量子工学科			ト				総合薬品科学科	ハ	コ	コ
	金属加工工学科			食品科学科							塗装科			
金属学科	食品工学科	ハ		ハ	コ	コ	コ							
金属工学科	食品工業科学科										醗酵工学科	醗酵生産学科	ハ	コ
金属材料科学科	食料科学科	ハ		ハ	コ	コ	コ							
金属材料工学科	森林資源科学科		醗酵工学科					醗酵生産学科	ハ	コ	コ			
ケ	原子工学科	セ	製剤学科	物質科学科	ム	リ	リ							
	原子力科		製糸学科	物質科学工学科				ム	リ	リ				
	原子力工学科			物質工学科							ム	リ	リ	
	原子炉工学科													ム

別表 2

化学の授業科目例

- 名称の一部に「化学」の字句が含まれる授業科目
 (ただし、明らかに「化学に関する分野」と認められないものは除きます。(例) 進化学等)
- 次の表に示す授業科目

化学の授業科目の名称								
ア	アモルファス物性工学 安全管理学 安全工学 安全防災工学	キ	機能高分子学 機能性高分子材料学 機能性材料工学 機能性触媒工学 機能性有機材料 機能セラミック論 凝固論及び結晶生成 金相学 金属学 金属加工学 金属工学 金属材料学 金属材料工学 金属製錬学 金属組織学 金属の相変態 金属表面処理 金属物性	コ	高重合反応 合成鉱物 抗生物質 厚生薬学 合成薬品製造学 構造用金属材料 酵素利用学 鋼中非金属介在物 鉱物学 高分子科学 高分子学 高分子工学 高分子合成 高分子構造 高分子固体構造論 高分子コロイド科学 高分子材料学 高分子反応 高分子物性論 固相変態論 固体反応 固体表面科学 固体物性論 固体平衡論 コロイド学	サ	材料物性学 材料物理工学 材料プロセス設計 錯塩基及び酸化還元 産業廃水処理	
イ	移動現象論 移動速度論 医薬品安全性学 医薬分子設計学 医用高分子機能学		ケ	計算溶液特論 結晶回折 結晶材料工学 結晶評価工学 原子エネルギー工学 原子核工学 原子力工学 原子炉材料学 原子炉燃料	シ	色彩工学 色染実験 システム安全工学 焼結固体反応論 焼成材料 醸造学 醸造工学 醸造工業概論 状態方程式特論 触媒工学 触媒設計 触媒反応工学 食品衛生学 食品栄養学 食品科学 食品工学 食品工業微生物学 食品分析学 植物分子生物学 人工結晶 人造繊維工学 新薬論		
エ	衛生工学 衛生薬学 栄養学 エレクトロセラミックス エレクトロニクス材料工学		ク	高温材料 高温反応工学 光学活性体合成論 高機能材料特論 高機能材料プロセス特論 工業火薬学 工業材料 工業排水処理 工業爆薬学 工業反応速度論 工業微生物学 工業分析 格子欠陥 公衆衛生学	サ	細胞培養学 材料解析 材料開発工学 材料科学 材料加工学 材料強度学 材料強度物性学 材料結晶学 材料工学 材料構造解析学 材料精製工学 材料精密工学 材料組織学 材料組織形成論 材料熱力学 材料反応学	ス	水質学
オ	応化・プロセス工学		ク			セ	製剤学 製剤工学 製紙科学 製紙学 製紙工学 製造薬学 生体機能工学 生体機能電気科学 生体機能利用学 生体工学 生体高分子学 生体触媒学 生体光反応学	
カ	回折結晶学 界面工学 界面制御学 界面電子工学 界面物性 科学史 核燃料工学 核燃料サイクル特論 核融合概論 核融合工学概論 化工熱工学 化工熱力学 化工物理学 化工流体力学 化石エネルギー 火薬学 ガラス工学 ガラス材料 ガラス状態論 ガラス物性 環境汚染物質分析学 環境物質工学 感光物性論 岩石学 官能基変換論	コ						
キ	機器分析							

セ	生体分子工学 生体分子反応 製鉄製鋼耐火物 生物機能開発学 生物機能工学 生物機能利用学 生物学 生物資源科学 生物資源利用学 生物反応工学 生物物性学 生物分子科学 生物薬学 精密材料物性 精密素材工学 精密分離工学 精密有機合成特論 製薬学 生理活性物質学 精錬漂白論 石油開発工学 石油生産工学 接合学 接着及び接着剤 接着学 セメント工学 セラミック科学 セラミック基盤材料 セラミック工学 セラミック材料学 セラミックス概論 セラミックス材料工学 セラミックス電子材料 セラミックプロセス工学 セルロース科学 繊維高分子工学 選鉱学 先端材料物性特論	チ	調剤学	ハ	反応工学 反応性物質材料 反応操作 反応速度論	フ	分子生物学 分子設計論 分子素材工学 分子熱力学 分子微生物学 分子薬理学 粉体工学 分離科学 分離工学 分離システム工学 分離装置工学 粉粒体工学		
		テ	鉄鋼材料学 鉄鋼表面処理 鉄冶金 定性分析 定量分析 電解製錬工学 電解反応 電気材料学 電気電子材料科学 電気電子材料学 電極反応論 電子材料 電子物性 伝熱工学		ヒ		非金属材料 非晶質科学 微生物遺伝学 微生物学 微生物機能学 微生物工学 非鉄材料学 非平衡論 表面・界面工学 表面工学 表面分析 肥料学	ヘ	平衡論 平衡・反応論
		ト	同位体地球科学 毒劇物学 特殊機能セラミックス 毒性学 毒物学 土壌学 塗装学 塗料工業科学		フ		ファインケミカル工業分析 複合材料機能学 腐食及び防食学 物質移動プロセス特論 物質科学 物質工学 物質構造解析論 物質構造論 物質生科学 物質生物工学概論 物質プロセス工学 物質分析法 物性科学 物性予測論 物性論 物体学 物理薬学 プラントエンジニアリング プロセス工学 プロセスシステム工学 プロセス制御工学 プロセスダイナミックス プロセス熱力学 分光分析 分散系物性学 分子遺伝学 分子解析学 分子機能 分子機能設計学 分子構造論 分子シミュレーション特論 分子情報計測学 分子生物科学	マ	膜機能工学 マテリアル工学
		ニ	ニューセラミック特論		ミ		水処理工学 水処理実験 水の分子工学特論		
		ネ	燃焼学 燃焼工学 燃焼熱工学 燃焼物理科学 粘土工学 燃料工学 燃料工業 燃料燃焼潤滑論 燃料燃焼論 燃料分析学		ム		無機材質学 無機材料工学 無機電子制御反応 無機薬品製造学		
		ノ	農薬学		メ		免疫薬剤学		
		ハ	バイオテクノロジー バイオプロセス工学 培養工学 爆発工学 薄膜材料工学 醗酵学 醗酵工学 醗酵工業論 醗酵生産学 パルプ学 パルプ工学 半導体工学 半導体材料 半導体デバイス工学		モ		木材化学 木材成分学 木材糖化論 木質材料学 木質資源化学 木質資源工学		
		ソ	相平衡論 相変態論 素材工学		ヤ		冶金学 冶金工学 冶金反応工学 薬科学 薬学 薬剤学 薬品学 薬品工業概論 薬品製造学 薬品製造工学 薬品分析学 薬物学 薬用植物学 薬理学 薬効学		
		タ	耐火物概論 耐熱材料特論 多結晶材料工学 単位操作 単位反応学 単結晶材料工学 蛋白質工学		ユ		有機機器分析 有機機能性材料		
		チ	超高温材料						

ユ	有機金属 有機構造解析 有機材料工学 有機材料工業論 有機材料設計 有機材料表面科学 有機材料物性	ユ	有機材料レオロジー 有機電解合成論 有機反応機構 有機反応論 有機分析学 有機薬品製造学 融体物有機材料電子物性	ヨ	窯業工学 窯炉工学	リ	林産製造学 林産物製造学 臨床薬学 臨床薬理学
				リ	粒子線結晶学 量子分光学 量子力学 林産学 林産工学		
						レ	レオロジー

書式例 1 専修学校用受験資格証明書

○○第 号

甲種危険物取扱者試験受験資格証明書（専修学校用）

○○年 月 日 入学 ○○科○○コース
○○年 月 日 修了

氏名 ○○ ○○
年 月 日 生

学校教育法第124条に定める専修学校として認可を受けた日及び文書番号 ○○年 月 日 号	
課程の名称	○○○○専門課程
修業年限	2年
課程の修了に必要な総授業時数	1700時間

上記のとおり証明する。
年 月 日
(専修学校の所在地)
○○専門学校 学校長 氏名 ○○ ○○印

《注》証明書の書式は、例の内容が記載されていれば自由です。

書式例 2 単位修得証明書

○○第 号

単位修得証明書

○○年 月 日 入学 ○○部 ○○科
○○年 月 日 修了

氏名 ○○ ○○
年 月 日 生

化学に関する 科目名	修得 単位	化学に関する 科目名	修得 単位
有機化学	4	高分子化学	2
無機化学	4	分析化学	2
燃焼工学	3	反応速度論	2

上記のとおり証明する。
年 月 日
○○大学 学長 氏名 ○○ ○○印

《注》証明書の書式は、例の内容が記載されていれば自由です。

《注》学長等が「化学に関する分野」と認めた授業科目は、原則として、そのまま単位として認めます。

記入例 (書面申請用)

受験願書 (A面)

1. 複写式ですので「黒のボールペン」でしっかり書いてください。
2. 書き損じた場合は、横2本線を引いて、その上方に正しく書いてください。(訂正印は不要)
3. 年月日を記入するすべての欄は、1桁の数字の場合は「0」を前につけてください。
4. 受験願書は試験の種類ごとに作成してください。

かい書でていねいに。
外国籍の方は、住民基本台帳に記載されている漢字又はパスポートに記載されているアルファベット氏名を記入。

「京都」と記入

濁点・半濁点は1マスとる

正確に

1行目：町名まで
(都道府県名から記入。「字」「大字」は省略。1行目に収まらない場合は、2行目に続けて記入。)

2行目：番地
(「丁目」「番地」は省略し、「-」でつないで記入。)

3行目：建物名・部屋番号
(濁点・半濁点の付く字は1マスに記入)

試験日と試験種類を記入

受験地は
○○市と記入(1ページ「受験地」欄参照)

甲種の受験者のみ記入
(6ページ「願書資格欄記入略称」参照)

乙種第1類又は第5類受験者で火薬類免状を有する方は該当する事項に○をつける

すでに乙種免状の交付を受けている方は○をつける(甲種受験者は記入不要)

丙種受験者で該当する方は○をつける

科目免除資格のない方は記入不要

申請日を記入

外国籍の方は「外国籍」と記入

局番等の間は1マス使用して「-」でつなげる

受験願書裏面の「都道府県コード」を記入

連絡先電話番号で連絡がつかない場合に利用します。記入は任意です。(携帯アドレス可)

申請日の3か月以内に他県で申請、または受験した場合は記入

主となるものに○をつける

2種類以上の試験を受ける場合はこの願書以外に受験する試験の種類を記入

免状の写真下に記載されている12桁の番号を記入

危険物取扱者免状の有無に○をつける

危険物の免状の交付をすでに受けている場合は、該当する種類全部を記入

写真書換をされていない古い免状であっても、過去に免状の交付を受けている方は必ず記入し、受験願書B面裏に免状のコピーを貼付してください。合格後、免状交付申請には既得免状の提出が必要です。免状を紛失された方は、再交付の手続きをしておいてください。

記入例（書面申請用）

受験願書（B面）

1. **受験願書添付用**と書いてある「振替払込受付証明書（お客さま用）」を貼ってください。
2. 金額の記入がないもの、郵便局の日附印がないものは受付できません。

様式第25（第27年改訂） 危険物取扱者試験受験願書

一般財団法人 消防試験研究センター 本部 願書受付係	京都	〒	00	番	00	号	00	分	00	秒	
申請者 氏名	ヒカシヤマ 東 山		シロウ 次 郎								
生年月日	大	正	47	年	04	月	21	日	本	都	京
郵便番号	603-8216		〒 075-411-0095								
住 所	京都府京都市北区紫野門前町 104-2 サイドアパート第3号棟15号室					ABC産業(株) 075-411-0096					
試験日	〇〇		〇〇		月 〇〇 日						
試験種別	特		種		一 等 1 類						
定 期 地	京 都 市										
申請手数料	〇円										
科目名称	<input type="checkbox"/> 大量燃焼品保安責任者試験又は大量燃焼品 受ける。 <input type="checkbox"/> 保安責任者試験による試験科目免除を <input checked="" type="checkbox"/> 乙種危険物取扱者免状の交付を 受けています。 <small>5年以内の試験科目として受験し、かつ、受験 者本人は科目免除の要約書を作成した者に（取消する）</small>										

備考

1. この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
2. 本紙の欄は、本欄地の属する都道府県者を記入すること。ただし、外国籍の者は「外国籍」と記入すること。
3. 科目の欄は、記入しないこと。

振替払込受付証明書（お客さま用）
（ご依頼人⇨郵便局・ゆうちょ銀行⇨ご依頼人）

払込金額	0000.00
加入者名	一般財団法人 消防試験研究センター
口座番号	00170-3-136220
受験願書添付用	
*ご依頼人住所 京都市北区紫野門前町 104-2	
氏名 東山 次郎	
電話番号 075-411-0095 <small>（承諾番号東証第165号）</small>	

ゆうちょ銀行
京 都
00.00.00
44089
日附印なき証明書は無効
（払込人の消防試験研究センター）

郵便局の受付印を確認

受験する種類の試験手数料の金額を書き入れてください。
(金額の訂正は無効)

受験願書添付用と書いてある「振替払込受付証明書（お客さま用）」を全面的り付けしてください。
(コピー不可、払込票兼受領書不可、機械払込不可)

郵便局の受付印を確認

記入例（書面申請用）

受験願書（B面裏）

各種証明書貼付欄（該当者のみ。証明書は原本、証書・免状はコピーを貼付。）

- 卒業証明書又は卒業証書
- 単位取得証明書
- 学位記等
- 火薬類製造保安責任者免状
- 火薬類取扱保安責任者免状
- 5年以上消防団員として勤務したことを証明する書類
- 基礎教育または専科教育の警防科を修了したことを証明する書類

（※危険物取扱者免状による甲種受験資格者及び乙種科目免除資格者の方の免状のコピーは、下の「既得危険物取扱者免状（コピー）貼付欄」に貼り付けてください。）

各種証明書等貼付欄

この部分にのりづけして貼付してください。

都道府県等コード表

北海道01	青森02	岩手03	宮城04	秋田05	山形06	福島07	茨城08	栃木09	群馬10	埼玉県11	千葉県12	東京都13	神奈川県14	新潟15	富山16	石川17	福井18	山梨19	長野20	岐阜21	愛知22	三重23	滋賀24	京都25	大阪26	兵庫県27	奈良28	和歌山29	徳島30	香川31	岡山32	広島33	山口34	福岡35	佐賀36	長門37	熊本38	大分39	宮崎40	鹿児島41	沖縄42
-------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	-------	-------	-------	--------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	-------	------	-------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	-------	------

乙種危険物取扱者試験証明書

氏名 東山次郎 昭和47年4月21日生

受験した危険物 第4類 品名 ガソリン・軽油

受験した期間 8月11日1日～12年1月31日まで
3年3月

所在地
・製造所
・貯蔵所

上記のとおりに解さないことを証明します。
証明年月日 年 〇 月 〇 日

事業所名 ABC産業株式会社
証明者 代表取締役 消防太郎
電話 075 - 411 0096

甲種危険物取扱者試験を受験する方法、各種証明書類（必要事項が記入されており、封入されているもの）を貼付して下さい。（消防法第13条の3第4項第1号及び第2号）。

甲種受験者で「実務経験」の資格で受験する方は会社等の実務経験証明が必要です。事業所が異なり通算する場合は事業所毎に証明書をつけてください。
（※甲種以外は）
記入不要

事業所（会社等）の印
証明者の私印または事業所等の代表者印
両方必要

既得危険物取扱者免状（コピー）貼付欄

裏 表

危険物取扱者免状を有する方は、科目免除の有無にかかわらず、免状のコピーを必ず貼ってください。（端の数字が切れないようにコピーをとってください）

試験会場(予定)案内図

※ 試験会場は予定であり、変更の可能性があります。必ず受験票で確認して下さい。

福知山市会場

中丹勤労者福社会館



J R 「福知山駅」 から徒歩約15分

舞鶴市会場

舞鶴市西総合会館



J R 「西舞鶴駅」 から徒歩約10分

京都市会場

YIC京都工科自動車大学校



J R ・ 近鉄京都線 ・ 市営地下鉄 「京都駅」 から西へ徒歩約5分

※ 試験会場へは、必ず公共交通機関をご利用ください。試験会場及びその付近は駐車できませんので、自動車（二輪車・自転車を含む。）での来場を禁止します。なお、不法駐車等、付近に迷惑を及ぼす行為があった場合は、受験をお断りする場合があります。

その他注意事項

- ・ 新型コロナウイルスの影響により、中止や延期等の変更が生じる場合がありますので、随時、当センター（京都府支部）のホームページ<https://www.shoubo-shiken.or.jp/branch/25kyouto/>をご確認ください。情勢変化があればすぐホームページでお伝えします。
- ・ 会場の関係上、定員があり願書申請者の受け入れが困難となる場合があります。予めご理解のほどよろしくお願いたします。
- ・ 出願後、試験日程についてご連絡させていただく場合がありますので、必ず連絡可能な電話番号のご記入をよろしくお願いたします。

◎個人情報の取り扱いについて

一般財団法人消防試験研究センター（以下「当センター」という。）は、危険物取扱者及び消防設備士試験の実施と免状作成業務を行っています。

当センターは、試験及び免状事業の実施機関として個人情報を取り扱っていますので、個人情報の重要性を十分に認識し、その保護の徹底を図るとともに、個人情報の保護に関する法令及びその他の関連する規範を遵守し、取得した個人情報は、正確、かつ、安全に取り扱います。

1 当センターの個人情報の内容と利用目的は次のとおりです。

① 個人情報の内容

氏名、生年月日、本籍、住所、電話番号、勤務先名、学校名、職業、顔写真、メールアドレス等です。

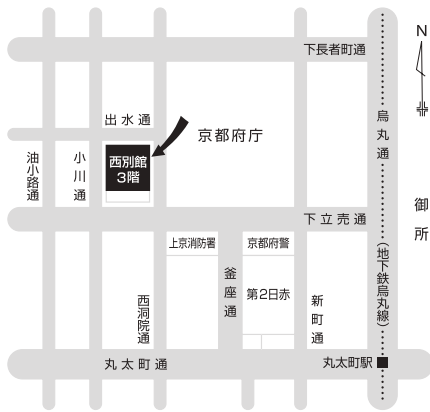
② 利用目的

利用は、本人確認、本人への通知・連絡、免状作成、免状交付状況に係る事項等の当センターの業務の範囲内で行います。

2 当センターは、利用目的を達成のため、当該情報を業務委託先に預託する場合があります。その場合の業務委託処理は、個人情報を保護するための措置及び業務委託先との責任関係の明確化を図るとともに、業務機器等の安全対策を確実に実施しています。

なお、個人情報の提供は、団体受験に関し当該団体代表者へ提供するもの及び法令等に基づくものに限定し適切に取り扱います。

メモ



■公共交通機関を利用の場合

最寄駅『地下鉄丸太町駅』
・地下鉄丸太町駅から徒歩約10分

■車を利用の場合

・当センター来客用の駐車場はありません。

問い合わせ先

受付時間 9:00~17:00
(土日、祝日、年末年始を除く)

■試験に関すること

一般財団法人 消防試験研究センター 京都府支部
〒602-8054 京都市上京区出水通油小路東入る 京都府庁西別館3階
(TEL) 075-411-0095 (FAX) 075-411-0096

■電子申請に関すること

電子申請(インターネットからの受験申請)については、当センターのホームページに詳細な利用方法や、Q&Aが掲載されています。電子申請に当たっては、必ずこれをご確認のうえお申し込みください。

一般財団法人 消防試験研究センター 電子申請室
専用TEL (全国共通) 0570-07-1000 (有料)
<https://www.shoubo-shiken.or.jp>

※(一財)消防試験研究センターは試験実施機関であり、受験準備のための講習会や参考図書等の出版・販売はしていません。

※試験に関することを他の者(府内消防署等の関係機関を除く)に依頼することはありません。
(試験会場及び試験会場外での特定業者による試験結果通知の有料サービスは、当センターとは関係ありません。)

※受験番号や試験結果の可否に関する電話による問い合わせ、試験問題及びその解答に関する問い合わせには応じられません。

■免状交付後について

- ・免状の写真は交付日から10年ごとに書換えが必要です。書換え期限の過ぎた免状をお持ちの方は、至急書換え手続きをしてください。
- ・免状の記載事項(本籍、氏名等)に変更があった場合にも、書換えが必要です。
- ・免状を亡失、滅失、汚損等した方は、速やかに再交付の手続きをしてください。